

# すべての子どもによりよい保育を！

## 11. 3大集会

11月2日（水）国会要請行動に、先日回収した署名370筆を持って行ってもらい、保育園の実情をアピールしてきました。

# どろんこ

2022年11月17日(木)

673号

船橋市職労福祉支部

発行責任者 村上はつみ



11月3日(木・祝)、ぽかぽか陽気の日に、3年ぶりの全国保育大集

会がリアル開催されました。コロナ前は、子どもも保護者も、保育関係者も、北は北海道から南は沖縄まで、全国からたくさんの方が参加し、日比谷野音は人でいっぱいでしたが、さすがに800人の参加というだけで、間隔を開けて座つても半分くらいの人でした。

### 〈基調報告〉

テーマ：「保育・学童保育をめぐる情勢と運動の課題―私達の願いを実現しよう」

### 願いは4つ

1. 「子どもたちの為に配置基準の改善で保育士の増員を」

職員配置基準や施設面積基準など保育環境の抜本的改善の実現が必要です。特に、保育士の配置基準の引き上げは急務です。

小学校の少人数数学級の実現をふまえて70年以上改善されない4・5歳児30対1、50年以上改善されない1・2歳児6対1の基準をはじめ、全ての年齢で、子どもの安全・権利・発達保障の視点からも早急に改善し、職員の増員を図ることが求められます。



「誇りと怒り(ホコ・イカ)の3Tアクション」のキャラに扮して取り組みを訴える保育部会常任幹事のみなさん

2. 全ての子どもに格差なく、等しく質の高い保育を

子どもの権利保障の立場から、保育の質の低下に繋がりがかねない規制緩和、基準の切り下げをやめ、引き上げることと、待機児童の解

消を両立させること。  
認可外指導監査基準以下の施設も無償化の対象にしたり、コロナ禍を理由に施設の实地検査の規定を緩和しようとしたり等、「公的保育」の形骸化に道を開く動きは無視できません。  
また、家庭で育つ乳幼児の支援も課題です。少子化だからこそ、保育を必要とする全ての子どもが格差なく、質の高い保育を受けられるよう条件整備と財源確保を求めましょう。

3. 子どもたちの為に職員の処遇改善を

専門的で責任の重い仕事に見合った賃金、開所日数・時間に見合った保育費用(公定価格)、幼稚園との格差解消、最低基準や労働基準法すら守れないような制度・条件を見直し、職員の処遇改善を進めることは喫緊の課題です。

4. 無償化の拡充で子育ての経済的負担の軽減を

無償化の対象拡大。0〜2歳児、1号認定を含め給食食材費を無償化の対象に。



第54回

全国保育団体合同研究集会

合研 in 高知

2022年8月20日(土)、21日(日)



☆ コロナ禍で研修の機会が減ってしまった今、Zoom で研修を受けられるのはありがたいと思いました。

また、研修があつたら受けたいです。

(湊町)

☆ 実際現地に集まる良さも十分ありますが、行けない人の事を考えたとき、動画で見る(参加する)事ができるのはいいことだと感じました。

(湊町 K)

☆ 会場に行くことができずとも、自宅で好きな時間に学ぶことができる録画配信はとてもありがたかった。

「学童期・思春期を見通して幼児期に大切にしたいこと」

- ・主体的に取り組む生活と遊び
- ・身体をしっかりと動かす経験  
考え、表現する経験
- ・多様な他者との関わり、ともに取り組む経験

を意識しながら今後も保育に当たっていききたいと感じました。(芝1 H)

☆ 研修では、応答的な関わりを学べて良かったです。

特に“大人の言うことを聞かせる保育”ではなく、“子どもが納得して過ごせる様に思いに寄り添った保育”を大切にしていきたいと感じました。

また、リモートだったので、速度を変えたり、もう1度聞けたりして参加しやすかったです。(宮1 A)

☆ 「保育・子育てのノロイをちょっぴりほどく」  
最良だと思う対応をするために、自分の信念を貫き、ブレない部分と固定観念にとらわれずに柔軟に考えること、どちらも大切にしていきたいと思いました。

非常に面白いお話で、時間があつという間に過ぎていきました。

(芝1 N)

☆ 「保育・子育てのノロイをちょっぴりほどく」  
保育年数、子育て経験が長いほど、余裕もあるが、この“ノロイ”(～すべき)にもとらわれてしまいがちになるのかなと思った。発達の目安は当然意識して保育をする事が大切。でも、目の前の子どもの気持ちの動き、それに合った促し方、援助の仕方を考える事がもっと大切だと改めて感じた。(海1 S)

☆ 「いやいや、泣きやまない、どうしたらいい？」

やはり大人の思いが強いと解決が難しい。理解しているが時間と人と心に余裕がないと本当に難しいと思う。

全体として、自分の自由な時間で、細切れでも視聴できる。また、いくつも視聴できるというのがとても良かったです。(海1 S)

☆ 研修を受けて、自分の保育を見直す事ができました。日々、1人ひとりの思いに気がつけるよう耳を傾け、ゆったりと関わる事が心がけたいと思います(宮1 K)